

科目区分	専門教育科目	科目名	社会福祉		科目コード	17Y450	担当者	長尾 久美子			
対象学生	幼児教育学科2年生	学期区分	後期	単位数	2	卒業要件	必修				
						免許・資格要件	保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
児童福祉の専門職として、社会福祉の理念や法制度、社会福祉援助技術等を学び、福祉の基本的な知識・姿勢を修得する。						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・表現・創造力	⑤ 主体性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	社会福祉の役割、歴史、法制度体系を理解する。					○		◎	○		
2.	相談援助（ソーシャルワーク）の意味と方法、専門職倫理を理解する。										
3.											
4.											
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
講義を基本とするが、社会状況や、動向などを視覚教材等を使用しながら、自分の問題として具体的に考えられるようにする。						定期試験（60%） 提出物（20%） 受講態度（20%）					
準備学修						課題等への対応					
授業計画に掲げる主題に対し、事前に教科書を読んでおくこと。日頃から福祉に関する書籍を読んだり、新聞に目を通すなど社会状況に関心を持つこと。通常の学習時間は毎回30分程度とするが、課題や試験等には相当の時間を確保すること。						提出物は確認のうえコメントをつけ学生に返還し、理解がより深まるようにする。					
授業計画											
第1回	社会福祉を学ぶ意味										
第2回	現代社会と生活課題										
第3回	社会福祉の考え方と役割										
第4回	社会福祉のあゆみ										
第5回	生活を守る社会保障制度（社会保障の体系）										
第6回	社会福祉の制度・法体系（社会福祉法、福祉サービスの利用方法）										
第7回	社会福祉の制度・法体系（高齢者福祉の法制度）										
第8回	社会福祉の制度・法体系（障害者福祉の法制度）										
第9回	社会福祉の実施機関と行財政 社会福祉の施設										
第10回	子どもの人権と児童家庭福祉										
第11回	社会福祉の専門職と倫理										
第12回	相談援助（ソーシャルワーク）の意味と方法										
第13回	相談援助（ソーシャルワーク）の意味と方法										
第14回	福祉サービスの利用支援 権利擁護・苦情解決のしくみ										
第15回	社会福祉と保育士のこれからを考える										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
教科書 「保育と社会福祉」 編集：橋本好市・宮田徹 出版：（株）みらい						保育士は福祉の専門職です。社会福祉の基本をしっかりと学びましょう。					